

第1回竹細工教室作品展

伯耆しあわせの郷の竹細工教室の仲間が古来から伝承された、編組み技法を学び、さらに創作へと意欲的に取り組んだ成果です。ぜひご覧ください。

とき：5月12日(水)～19日(水)午後9時～午後4時 ところ：倉吉郵便局展示場(昭和町2丁目)



倉吉市の緑を守り育てる基金として
五千円＝富海・和泉至計さん
倉吉市上下水道協議会創立二十
五周年記念事業として
サルスベリ(樹木二本)＝八
屋・倉吉市上下水道協議会 会
長津村誠一さん

韓国語講座受講生を募集

市では国際交流事業の一環として市民向けの韓国語講座を実施します。

ハンゲルの学習だけでなく、韓国の文化、歴史、習慣などに接することで、国際的な視野を広げてみませんか。ぜひご参加ください。

【初級コース】
発音や文法の基礎及び簡単な会話

【中級コース】
日常会話や短い文章の読み書き

期間：五月二十五日(火)から毎週火曜日(全十五回)
時間：【初級コース】午後六時三十分～七時三十分
【中級コース】午後七時四十分～八時四十五分
会場：倉吉交流プラザ二階第

一研修室
募集人員：四十人程度

講師：倉吉市・関金町国際交流員 韓召真(ハンソジン)
受講料：無料(但しテキスト代は個人負担)

申込・問い合わせ先：企画課(☎22 8161/☎22 8144)

倉吉市同和教育研究会
総会・講演会にご参加を

倉吉市同和教育研究会(市同研)では、部落の完全解放をはじめ、あらゆる差別の解消をめざして研究や実践活動を進めています。

この活動を一層充実するため、平成十六年度の総会と講演会を開催します。会員ならびに入会を希望される方は、ぜひご参加ください。

とき：五月二十二日(土)午後一時三十分～四時三十分
ところ：倉吉未来中心小ホール
講演：差別問題を考える(午後二時五十分～四時二十分)
講師：國歳眞臣さん

(鳥取大学名誉教授)
*当日、手話通訳及び要約筆記を行います。

問い合わせ先：人権文化センター(☎22 4768)

ポリオワクチンの追加接種について

昭和五十年から五十二年生まれで希望される方はポリオワクチンを任意接種として受けることができます。

料金は有料となります。(医療機関により多少異なりますが概ね五千円～一万円程度)

接種方法：ポリオワクチンを一回経口投与、ワクチンを取り寄せるため必ず予約が必要です。

接種が受けられる医療機関：
信生病院(☎26 7773) / 岡山大学医学部付属病院三朝医療センター(☎43 1211) / まつだ小児科医院(☎22 2959) / 岡本小児科医院(☎22 051) / 平本小児科医院(☎26 0535)

接種をうけることが出来ない方：下痢をしている。発熱している。現在重い病気にかかっている。同じワクチンで以前に副反応があった。妊娠している。

問い合わせ先：長寿社会課保健係(☎22 8173)

問い合わせ先：長寿社会課保健係(☎22 8173)

不幸な犬猫をふやさないで

捨てられたり引き取られた犬や猫の多くが処分されています。

また、交通事故などにより命を失うこともあります。犬猫を飼う人は責任をもって飼い、去勢手術や不妊手術を行うことにより飼い主のいない犬猫が増えないようにしましょう。

動産を公売します

鳥取中部ふるさと広域連合では、市町村税等の滞納処分により差し押さえた動産を公売します。

公売方法：入札

実施日時：5月17日(月)午前9時～午後2時

実施場所：鳥取中部ふるさと広域連合 会議室(見日町317番地)

公売物件：テレビ、座卓、食器棚、花台、ハロゲンヒーター等

問い合わせ先：鳥取中部ふるさと広域連合税務課(☎23-5420)

1 情報開示請求の件数及び処理状況 (件)

区分	請求件数	処理状況				合計	不服申立
		開示	部分開示	非開示(拒否)	不存在		
市長	4	2	1	(1)	0	4	0
教育委員会	1	1	0	0	0	1	0
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	0
公平委員会	0	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0	0
水道事業管理者	0	0	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	3	1	(1)	0	5	0

2 情報開示請求の請求者内訳 (件)

区分	市内在住者	市内に住所を有する者	市内に住所を有する者(個人)	市内に住所を有する者(法人)	市内に住所を有する者(その他)	市内に住所を有する者(その他)	市内に住所を有する者(その他)	市内に住所を有する者(その他)	合計
市長	3	1	0	0	0	0	0	0	4
教育委員会	1	0	0	0	0	0	0	0	1
選挙管理委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0
公平委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0	0	0	0
農業委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水道事業管理者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	4	1	0	0	0	0	0	0	5

倉吉市情報公開条例第三十五条の規定により、平成十五年度中の各実施機関における情報開示の実施状況を公表します。
問い合わせ先：総務課(☎22 8162)

5月 保健センター事業のご案内(伯耆しあわせの郷内) 問い合わせ先: 倉吉市保健センター(☎26-5670)

伯耆しあわせの郷 無料バスをご利用ください。

保健センター健康相談

対象	日程	時間	内容
食事や運動のことなど普段の生活を振り返り、健康面についてどなたでも気軽にご相談ください。	栄養相談 5月20日(木)	受付 13時30分～15時30分	栄養士・保健師による個別相談 ・栄養相談は予約が必要です。 (1日4人、1人30分程度) 予約先: 長寿社会課(☎22-8173)
	健康相談 5月27日(木)		保健師による健康相談 ・希望の人には身体測定・血圧測定 体脂肪測定を行います。

ゆったりサロン(個別機能訓練事業)

対象	日程	時間	内容
40歳以上の人で、腰痛や膝の痛みなどで生活に支障を感じている、身体機能に障害がある等で相談・リハビリ指導を希望する人はご参加ください。(要介護認定を受けている人は対象外です) 初めて参加する人は、5月12日の医師の健康相談日に、午後2時30分までにおいでください。	5月7日(金)	受付 13時00分～15時00分	温熱療法
	5月12日(水)	受付 13時00分～14時45分	医師による健康相談 次回は6月2日の予定です。
	5月14日(金)	受付 13時00分～15時00分	温熱療法
	5月19日(水)		理学療法士によるリハビリ指導 保健師による健康相談
	5月21日(金)		温熱療法
	5月26日(水)		理学療法士によるリハビリ指導 保健師による健康相談 送迎があります

理学療法士の指導は5月19日又は5月26日のどちらか一方の利用となります。
5月26日は送迎がありますので、希望者(自力での参加が困難な人)は事前にご連絡ください。

午後健診: 八月二日(月)
受付時間: 午後一時三十分～二時三十分
ところ: 倉吉市保健センター(伯耆しあわせの郷内)
内容: 基本健康診査、肺がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診
定員: 十八～三十九歳の人の基本健診は休日健診・午後健診両方あわせて先着百人です。定員になり次第締め切らせていただきます。
申込期間: 五月六日(木)各健診日の四日前

平日に健診を受けることが難しい十八歳以上の人を対象に休日健診を、また午前中に健診を受けることが難しい十八歳以上の人に午後健診を行います。
休日健診: 七月十一日(日)、九月五日(日)
受付時間: 午前八時～十時
ところ: 倉吉市保健センター(伯耆しあわせの郷内)
内容: 基本健康診査、胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、子宮がん検診、乳がん検診

休日健診・午後健診
平日に健診を受けることが難しい十八歳以上の人を対象に休日健診を、また午前中に健診を受けることが難しい十八歳以上の人に午後健診を行います。

休日健診・午後健診
平日に健診を受けることが難しい十八歳以上の人を対象に休日健診を、また午前中に健診を受けることが難しい十八歳以上の人に午後健診を行います。

休日健診・午後健診
平日に健診を受けることが難しい十八歳以上の人を対象に休日健診を、また午前中に健診を受けることが難しい十八歳以上の人に午後健診を行います。

休日の診療機関		
とき	ところ(内科)	ところ(外科)
5月2日(日)	野島病院	県立厚生病院
3日(月・祝)	垣田病院	北岡病院
4日(火・祝)	藤井政雄記念病院	清水病院
5日(水・祝)	信生病院	野島病院
9日(日)	県立厚生病院	北岡病院
16日(日)	垣田病院	清水病院
23日(日)	信生病院	野島病院
30日(日)	県立厚生病院	清水病院

厚生病院での子宮がん・乳がん検診の申込受付中
詳細は市報4月15日号10ページをご覧ください。

料金等詳しくは「十六年度版くらし健康ガイド」五、六ページをご覧ください。
申込・問い合わせ先: 長寿社会課(☎22-8173)
七十歳以上の人の健康診査申込を受付
普段から医療機関で循環器等の検査や各種健診を受ける機会がない人で、健康診査を希望する七十歳以上の人(昭和十年三月三十一日以前生まれの人)に健康診査受診券を郵送します。
健康診査内容: 基本健診・胃がん検診・肺がん検診・大腸

料金等詳しくは「十六年度版くらし健康ガイド」五、六ページをご覧ください。
申込・問い合わせ先: 長寿社会課(☎22-8173)
七十歳以上の人の健康診査申込を受付
普段から医療機関で循環器等の検査や各種健診を受ける機会がない人で、健康診査を希望する七十歳以上の人(昭和十年三月三十一日以前生まれの人)に健康診査受診券を郵送します。
健康診査内容: 基本健診・胃がん検診・肺がん検診・大腸

料金等詳しくは「十六年度版くらし健康ガイド」五、六ページをご覧ください。
申込・問い合わせ先: 長寿社会課(☎22-8173)
七十歳以上の人の健康診査申込を受付
普段から医療機関で循環器等の検査や各種健診を受ける機会がない人で、健康診査を希望する七十歳以上の人(昭和十年三月三十一日以前生まれの人)に健康診査受診券を郵送します。
健康診査内容: 基本健診・胃がん検診・肺がん検診・大腸

倉吉博物館

☎22-4409

今年最大の天文現象として、この春に、二つの明るい肉眼で見える彗星が地球に接近しています。この中でアメリカの小惑星探索チームの一つであるニートチームが発見したニート彗星が、ちょうど見ごろを迎えています。

現在、かに座周辺にあり、西の空の高度四〇度くらいの高さに三等級の明るさで見えており、双眼鏡では美しい尾が確認できます。

「ニート彗星を見よう」

とき 五月十六日(日)午後七時三十分
ところ 倉吉博物館裏駐車場

倉吉博物館星空ウォッチング

これ程立派な彗星が見られるのは一九九七年のヘルボップ彗星以来、実に七年ぶりのことになり、大変貴重な天文現象ですので、ぜひ多くの人に、ご覧いただきたいと思えます。

当日はニート彗星のほかにも、春の星座の解説や木星、二重星の観測など、見所がいっぱいですので、ぜひご家族連れでたくさんの方のご参加をお待ちしています。



1997年にやってきたヘルボップ彗星

みんなの図書館



☎47-1183 ☎47-1180

中国語図書の新サービスが始まります。

平成16年1月に中国語図書コーナーを設置して以来、中国語圏の利用者の皆さんに定期的にご利用いただいています。しかし、中国語図書の冊数はまだまだ少なく、“もっと中国文学を読みたい”などの声をいただきました。

そこで、県立図書館の協力を得て、環日本海交流室が所蔵する中国語図書の一部を当館で利用できるようになりました。外国語図書のコーナーに約30冊の中国語図書が並び、2カ月単位で入れ替わります。

これらの図書を利用するには、当館の利用者カードが必要となりますので、新しくカードを作られる時は、住所が確認できる物(保険証・郵便物など)をお持ち下さい。

中国語圏の方だけでなく、中国語を勉強中の方、中国語圏の留学生を受け入れている方などのご利用もお待ちしております。

5月の休館日 カレンダー	日	月	火	水	木	金	土
							1
6・10・17・24・31日は休館日 / 27日は月末資料整理休館日	②	③	④	⑤	6	7	8
...おはなしかい(14時~)	9	10	11	⑫	13	14	15
...赤ちゃんのおはなしかい(11時~)	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	⑫	27	28	29
	30	31					

高城

特定非営利活動法人
たかしろ 設立に向けて

二十四集落で形成される高城地区は、急速に高齢化が進む典型的な中山間地で、一人暮らしの高齢者や高齢者世帯が年々増加している。その上九集落は路線バスが走らなく高齢者にとっては、通院や買い物に最寄のバス停留所まで二、四キロの距離を歩かなければならなく不便な状況にある。

そこで、高齢者や障害がある方々の生活を支援するため、三十人の会員と運転ボランティア三十人でNPO法人を設立し、一日四便自宅まで送り届けることにし、四月二日に

鳥取県へ認証許可申請を提出しました。

この事業の推進にあたり、倉吉市より乗用車三台を譲り受け、本年の八月より本格的に運行を始める予定です。
(特定非営利活動法人 たかしろ 理事長 福田裕美さん)



上小鴨

天神川流域
一斉清掃を終えて

国道三三三号線で岡山方面から関金町を通過し、倉吉市の玄関口である耳、生竹地区に入ると以前から捨てゴミが散乱し目に余る状態です。

大鴨橋(水辺の楽校)周辺は、毎年上小鴨老人クラブとボランティアによって清掃され、比較的きれいになっていきますが、旧国道と広瀬入口から国道三三三号線に抜ける県道周辺は、特にビン・カンなど奔放に捨てられ、車を通る度に皆が不快に思ったことでしょう。

マナーの欠如、美意識の無さには呆れてしまいます。
四月十一日の上小鴨地区で



の一斉清掃は数カ所に分散し、小学生・大人約百三十人が参加して、軽トラック四台分のゴミを拾い集めました。作業を終えて子供たちもすっきりした気持ちになって帰ったと思います。

数日後には、またポイ捨てが目につき始め、心を痛めねばならないのでしょうか。
(上小鴨地区自治公民館協議会長 黒田和正さん)